

安倍峠オオイタヤマメイツ希少個体群保護林

希少-64

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 静岡森林管理署
所在地	静岡県 静岡市
面積	9.96ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	ブナの入り込めない環境に土地的極相林として成立し、オオイタヤマメイツの大木が群生しているもので、珍しく、学術上貴重である。このため、オオイタヤマメイツが群生する群落の希少な個体群を保護するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年、2023年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、オオイタヤマメイツが優占して生育する林分において計2か所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	オオイタヤマメイツは一部幹折れ等の枯損が見られるが、シカによる直接的な被害は見られずおおむね健全な状態で維持されていると評価できる。 低木や稚樹・実生といった次世代の個体がほとんど見られず、林床植生については、低木層の植被率が0%までに低下し、ニホンジカの食害の影響がさらに顕著になっている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。